

共創型対話学習研究所 機関誌 (論文集)

未来を拓く教育実践学研究 第7号

特集「教育の新しい景色」

共創型対話学習研究所 編

共創型対話を活用した対話型授業の開発、教育・学習の基盤の問い直しなどを目的とする共創型対話学習研究所による論文集です。

ロシアのウクライナ侵攻など、悲惨な状況のなかで教育の重要性が痛感される現在、学校教育でもさまざまな知識の理解のレベルを上げ、子どもたちに新しい景色を見せるようなことはできないか、というテーマでの特集論文をはじめ、さまざまな観点からの論考を掲載します。

◆目次

【巻頭言】——林泰成 (上越教育大学学長)

<特集論文> 特集「教育の新しい景色」

学びの世界の忘れ物—対話型授業の探究の視点から— ●多田孝志 (金沢学院大学)  
戦争と平和を考える教育—その理論と実践をめぐって—

●増淵幸男 (上智大学名誉教授)

手放すと楽になる6つの執着心 ●島野啓志 (金沢バランス接骨院長)

絵本と共創的対話をめぐる試論 ●宮地敏子 (児童文学者)

アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館との対話から見える「教育の新しい景色」

●釜田聡 (上越教育大学)

「学び」の時代における教員養成の在り方についての試論

—学生のマインドセットを意識した授業観・学習観の転換—

●奥泉敦司 (金沢学院大学)

<自由投稿論文>

筑波大学のマレーシア海外分校の成功要因について

●佐藤兆昭 (元文部科学省政策情報分析官)

子供の疑問と発見でつくる算数の授業 ●大石京子 (台東区立浅草小学校)

本当に持続可能な職場としての「学校」を考える—直面する課題と、今できること—

●湯澤卓 (上越市立春日小学校)

学習する組織論を援用した校長の学校マネジメントに関する一考察

—障害のある子どもの通常学級への通学ニーズに応える地域との協働を事例として—

●米澤利明 (金沢学院大学)

(ほか)



◆編者

共創型対話学習研究所

2016年設立。真にグローバル時代を生きる資質・能力、技能もった人間を育成するための対話を活用した学習（対話型学習）の基本的考え方と具体的方途を明らかにし、これからの学びの方向について提案し、学びの質的向上に貢献することを目的に活動している。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発行：共創型対話学習研究所 発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	共創型対話学習研究所 [編] <b>未来を拓く教育実践学研究 第7号</b> 208頁 / A5判 / 並製 定価 2,000円 (税別) ISBN978-4-86693-841-7 C1037
ご注文は、JRCへ FAX: 03 - 3294 - 2177 (TEL: 03 - 5283 - 2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。